

クローデルとその時代

プログラム

3月11日(木) 15:00～18:00

クローデルと日本

15:00 大出 敦 (慶應義塾大学)

これからのクローデルの話をしよう

15:10 岡村正太郎 (学習院大学)

ポール・クローデルと日本の伝統演劇

15:45 山本泰朗 (山内義雄令孫)

ポール・クローデルと山内義雄

—二人の出会いと詩集『聖ジュヌヴィエヴ』
について

16:20 大出 敦 (慶應義塾大学)

アリストテレスと唐辛子

—クローデルのクラチュロス主義

(休憩)

17:00 討論「クローデルと日本」

3月12日(金) 15:00～17:50

クローデルと演劇

15:00 村上由美 (慶應義塾大学)

マラルメからクローデルに至る舞踊の詩学

15:35 安川智子 (北里大学)

言葉、空間、音楽のリズムとジャンルの創造

—クローデル/オネゲルの《火刑台上のジャンヌ・ダルク》考

16:10 根岸徹郎 (専修大学)

クローデルの戯曲

—1910年代から1920年代へ

(休憩)

16:50 討論「クローデルと演劇」

3月17日(水) 15:00～17:50

クローデルと宗教

15:00 上杉未央 (東京大学)

日本におけるクローデルとバレス

—「伝統」とカトリシズムをめぐって

15:35 大須賀沙織 (東京都立大学)

ポール・クローデルとリジューの聖テレーズ

—降誕祭の回心と女子カルメル会をめぐって

16:10 黒木朋興 (上智大学)

マラルメとクローデル

—二人のフランス詩人のワーグナー論を巡って

(休憩)

16:50 討論「クローデルと宗教」

3月18日(木) 15:00～18:00

クローデルと外交

15:00 学谷 亮 (慶應義塾大学)

クローデル、メルラン、幣原

—1924年の極東

15:35 田ノ口誠悟 (武蔵野美術大学)

大戦間期フランスにおける文化外交とエクリ

チュール

—ジャン・ジロドゥを例にして

16:10 立木康介 (京都大学)

クローデルの「œuvre」としての関西日仏学館

—草創期から終戦まで

(休憩)

16:50 討論「クローデルと外交」

17:50 根岸徹郎 (専修大学)

総括